【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公開番号】特開2010-40357(P2010-40357A)
【公開日】平成22年2月18日(2010.2.18)
【年通号数】公開・登録公報2010-007
【出願番号】特願2008-202754(P2008-202754)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　4/36　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　4/50　(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/485　(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/58　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　4/36　Ｃ
Ｈ０１Ｍ　4/50　１０１
Ｈ０１Ｍ　4/48　１０２
Ｈ０１Ｍ　4/58　１０１

【手続補正書】
【提出日】平成23年1月28日(2011.1.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】
（実施例４）
上記実施例３で得られたTiO_2（コア）／ＰＡＮＩ（シェル）電極材料前駆体を、TiO_2と等モル量のCH_3COOLiと混合し、１時間ミリングを行って均一化した。ついで、５容量％の水素を含有するＡｒ雰囲気中４００℃で４時間加熱することによって水分を除去し、さらに５容量％の水素を含有するＡｒ雰囲気中８５０℃で２４時間加熱処理をすることによって、平均粒子径が２０～４０ｎｍで、活物質コアが$Li_4Ti_5O_{12}$であり炭素で被覆されたコア・シェル構造を有する電極材料を得た。得られた$Li_4Ti_5O_{12}$（コア）／Ｃ（シェル）電極材料の透過電子顕微鏡による映像を図５に示す。